

3. 選考基準・方法

区 分		選 考 基 準 ・ 方 法
学 校 推 薦 型	特 別 学 校 推 薦 型 選 抜	北海道内大谷派関係高等学校を2025年3月卒業見込みで、学習の成績の状況が3.0以上で、人物・学力ともに優れた者を対象とします。また、推薦書、調査書、志願者本人が記載する入学願書・活動報告書と面接試験（口頭試問）により選考します。資格・検定試験などの成績で、特に以下の内容があれば明記すること。 （例）基本情報技術者試験、応用情報技術者試験、全商情報処理検定試験、実用数学技能検定、ITパスポート試験、情報活用試験などの結果（数学、情報分野）
	特 待 生 学校推薦型選抜	学習の成績の状況が3.7以上で、人物、学力に優れた者を対象とします。また、出身高等学校長より発行される推薦書、調査書、志願者本人が記載する入学願書・活動報告書を精査した上で、学科試験（小論文）と面接試験（口頭試問）の結果を総合して選考し、成績上位者から順に特待生を認定します。認定されなかった者は、学校推薦型選抜第Ⅰ期の受験者として扱い、合否判定を行います。資格・検定試験などの成績で、特に以下の内容があれば明記すること。 （例）基本情報技術者試験、応用情報技術者試験、全商情報処理検定試験、実用数学技能検定、ITパスポート試験、情報活用試験などの結果（数学、情報分野）
	学校推薦型選抜	学習の成績の状況が3.0以上で、人物・学力に優れた者を対象とします。また、出身学校長より発行される推薦書、調査書、志願者本人が記載する入学願書・活動報告書を精査した上で、面接試験（口頭試問）の結果を総合して選考します。資格・検定試験などの成績で、特に以下の内容があれば明記すること。 （例）基本情報技術者試験、応用情報技術者試験、全商情報処理検定試験、実用数学技能検定、ITパスポート試験、情報活用試験などの結果（数学、情報分野）
特 別 選 抜	（多様な背景を 持つ者1） 道 内 離 島 学校推薦型選抜	道内の離島にある高等学校を2025年3月に卒業見込みで、学習の成績の状況が3.0以上で、人物・学力ともに優れた者を対象とします。また、出身学校長より発行される推薦書、調査書、志願者本人が記載する入学願書・活動報告書を精査した上で、面接試験（口頭試問）の結果を総合して選考します。資格・検定試験などの成績で、特に以下の内容があれば明記すること。 （例）基本情報技術者試験、応用情報技術者試験、全商情報処理検定試験、実用数学技能検定、ITパスポート試験、情報活用試験などの結果（数学、情報分野）
	（多様な背景を 持つ者2） 児 童 養 護 施 設 推 薦 型 選 抜	入学後、就学可能な学力があるかを判断するため、原則として学習成績の状況を確認します。調査書、施設長より発行される推薦書及び志願者本人が記載する入学願書、活動報告書を精査した上で、面接試験（口頭試問）の結果を総合して選考します。資格・検定試験などの成績で、特に以下の内容があれば明記すること。 （例）基本情報技術者試験、応用情報技術者試験、全商情報処理検定試験、実用数学技能検定、ITパスポート試験、情報活用試験などの結果（数学、情報分野）
一 般	一 般 選 抜	人物・学力などに加え、入学願書及び活動報告書と個別学力試験の結果及び面接試験（口頭試問）を総合して選考します。資格、検定試験などの成績で、特に以下の内容があれば明記すること。 （例）基本情報技術者試験、応用情報技術者試験、全商情報処理検定試験、実用数学技能検定、ITパスポート試験、情報活用試験などの結果（数学、情報分野）
	社 会 人 選 抜	2025年4月1日において満23歳以上の者。「入学者受け入れの方針」の理解、人物、学力などに加え、志願者本人が記載する入学願書・活動報告書及び志望理由書を精査した上で、面接試験（口頭試問）と学科試験（小論文）の結果を総合して選考します。資格・検定試験などの成績で、特に以下の内容があれば明記すること。 （例）基本情報技術者試験、応用情報技術者試験、全商情報処理検定試験、実用数学技能検定、ITパスポート試験、情報活用試験などの結果（数学、情報分野）

特別選抜をご検討の皆様

函館大谷短期大学

本学では、建学の精神に則り、多様な背景を持つ方を対象に、道内離島学校推薦型選抜及び児童養護施設推薦型選抜を実施しています。

1 函館大谷短期大学の「建学の精神」について

親鸞聖人の数々の教えによって本学の建学の精神は作られています。自分を理解し、好きになる。その過程で、感謝や奉仕の心、豊かな人間関係が培われていきます（報恩感謝）。知識や技術の習得にとどまることなく、一人一人に寄り添って、人を育てていくこと、これは今の時代だからこそ必要なことではないでしょうか。

函館大谷短期大学で育つ力は一人一人の生きる力になるとともに、地域で生きる力になる。私たちはそう考えています。

このことから、多様な背景を持った学生を受け入れるため、函館周辺の社会環境を考慮し、特別選抜として道内離島学校推薦型及び児童養護施設推薦型の選抜試験を行っています。

2 入学者受入の方針

各学科ごとの受入の方針は、次のとおりです。

(1) ビジネス情報学科

ア 様々な経済活動、特に地域の経済社会に関心があり、その地域社会のニーズに的確に対応できるビジネス知識と技能を学ぶことを強く望んでいること。また将来、経済活動を通じて地域社会に貢献しようとする意欲を持っていること。〔学習する態度〕

イ 高等学校での学習内容を理解し、本学科での勉学に必要な基礎知識（特に漢字および文章表現の国語能力）を有していること。また、今までの経験で培った特技を今後の学びに活かせること。〔知識・技能〕

ウ 物事を多面的に捉え、自ら考え、自ら行動するという主体性を持ち、自分を成長させ、将来の道を開こうとすると共に、自分の意思を他人にしっかり伝えることができること。〔思考力・コミュニケーション力〕

以上の3つの要素に基づき、次の4点を求めます。

- ① 他者への優しさがあり、協働できる人
- ② 自分の適性を把握し、夢を見つけ、将来の道を開こうとする人
- ③ ビジネスの専門知識や技能、多くの資格取得を目指す人
- ④ 地域社会の発展や貢献に意欲を持ち、主体的に行動する意欲のある人

これらの基準を、「志望動機」「態度」「人間性」「協調性」「主体性」「学習意欲」「基礎資質」「理解力」「コミュニケーション力」「言葉や文章の表現力（面接・提出書類）」の10項目により評価します。

(2) こども学科

ア 幼児教育や保育に対する興味や関心があり、その職業に就くための国家資格取得を強く望んでいること。また、将来、保育・教育・福祉の分野において地域・社会に貢献しようとする意欲を持っていること。〔学習する態度〕

イ 高等学校での学習内容を理解し、本学科での勉学に必要な基礎知識（漢字能力や言葉・文章表現力等）を有していること。また、高等学校での授業やクラブ、ボランティア活動等で培った技能を、今後の学びに活かせること。[知識・技能]

ウ 音楽・美術・体育のいずれかが得意で、その能力を表現する（発揮する）方法を見つけ出し、それらに楽しみを感じることができること。また、自分の考えを持ちながらも多様な人々と協働し、主体的に行動していく態度を身につけていること。[思考力・表現力]

以上の3つの要素に基づき、次の4点を求めます。

- ① 人としてのあたたかさや他者への優しさがある人
- ② 明るく元気で、生き活きと心豊かに表現できる人
- ③ 目的に向かって前向きに努力する人
- ④ 他者の意図を理解し、適切なコミュニケーションがとれる人

これらの基準を、「志望動機」「態度」「人間性」「協調性」「主体性」「学習意欲」「基礎資質」「理解力」「表現力」「言葉や文章表現力（面接・提出書類）」の10項目により評価します。

3 学修成果について

各学科ごとに次の成果を目指します。

(1) ビジネス情報学科

- ア 相手の話をよく聞き、自身の考えを正しく相手に伝えるコミュニケーションスキルを持ち実践することができる。
- イ 地域や社会に対し、学習を通じて得られた知識を踏まえ、自身の考えをしっかりと持ち、伝えることができる。
- ウ 地域社会のニーズに応じた専門的知識・技術を身につけ、社会に貢献する力を持ち、実践することができる。

(2) こども学科

- ア 保育の内容・方法を理解し、子どもの実態に応じた保育方法を探究できる。
- イ 子どもの理解に基づいてコミュニケーションをとることができ、主体的行動がとれる。
- ウ 豊かな表現力を持って、子どもの理解と支援ができる。
- エ 保育教諭としての資質を身につけ、専門職として地域社会に貢献できる。

※ 試験内容や日程、特待生制度などは、学生募集要項をご覧ください。